

平成26年度 ジェイコム千葉セントラル 放送番組審議会

開催日時 平成27年3月25日(水) 15:30~17:00

開催場所 千葉ポートサイドタワー6階602会議室

出席者 委員

(議長) 中村周二 会長

岩網敏雄 副会長

関根洋一 委員

伊澤偉行 委員

市川直樹 委員

木村雅英 委員

(ジェイコム千葉セントラル)

(株) ジェイコム千葉セントラル 代表取締役社長 木暮五郎

同 取締役 小川俊治

同 監査役 太田務

同 企画制作部 長谷川浩志

(株) ジュピターテレコム

千葉ブロック エリア制作統括部長 日沖英明

中村会長および弊社小川より冒頭の挨拶がされたのち審議に入った。

議 題

(1) 前回の番組審議会のご意見・ご要望に対する対応について

- 弊社長谷川より前回の番組審議会で出されたご意見、ご要望について、ジェイコム千葉セントラルの対応状況を説明。

(2) 平成26年度自主放送番組の放送実績、平成27年度編成方針について

- 弊社長谷川、ジュピターテレコム日沖より平成26年度の主な自主放送番組および平成27年度編成方針について説明。

【平成26年度の主な自主放送番組の放送実績】

千葉市広報番組「いきいきメール千葉」

地域情報番組「デイリー千葉」

市政解説番組「テレビ市長室」

市内グルメ情報番組「ちば店覧ガイド」

イベント紹介番組「ちばイベントトピックス」

幼稚園児紹介番組「おべんと、みせて！」

地域スポーツドキュメント「スポーツの力」

実況中継「全国高等学校野球選手権千葉大会」

生中継「幕張ビーチ花火フェスタ」

特別番組「千葉の親子三代夏祭り」

緊急生放送「台風関連災害放送」

【平成27年度編成方針】

ジュピターテレコムグループでの制作拠点概要説明

新J:COMチャンネルが実現する企業理念説明

新J:COMチャンネルの基本編成案・イメージ説明

関東共通番組、県域共通番組一覧説明

(3) 放送番組に対するご意見

- 番組毎にコンセプトやターゲットがしっかりしているが、視聴者の声をしっかりと収集して検証・反映してほしい。
- SNS等を利用しプロモーションを行っているということだが、年配の方にも気配りをした情報発信も検討してほしい。
- これまでも良いコンテンツを放送してきているので、そうした過去の情報もアーカイブとして放送することを視野に入れて制作してはどうか。
- SNSのファン数を増やすにあたって、キーマンとなる人を使って情報の拡散をはかってはどうか。
- SNSのファン数を増やすにあたって、取材先での放送日時の告知をSNSで行ってはどうか。
- 千葉市の情報を広報する番組であれば、市長が解説することも良いが、各部局に落とし込んだ情報も見てみたい。
- 新しいジャンルの番組など、どうしても見なくなる番組を作ってはどうか。現在の取材対象が本当に良いのか、その他と連携が図れないか検討してはどうか。
- 東京オリンピックに向けて千葉市をPRするにあたり、我々の生まれ育った街をPRする文言を子どもたちがろずさむような英語の歌にして盛り上げる企画をケーブルテレビが仕掛けてはどうか。
- 他局で都知事の会見を生放送していたがそうした新しい取り組みも面白いと思う。
- 映像メディアとして様々なジャンルとミックスし新たな可能性にチャレンジしてほしい。
- 千葉市へ訪れる海外からの客は前年の約1.5倍となっており、免税店出店の規制も緩和されてきている。そうした免税店導入の方法など時代に即した情報発信をしてはどうか。
- 地元のカメラ店の店主などを講師としたカメラの撮影教室など、シニア向けのHow To番組を制作してはどうか。
- 番組については、地上波等と遜色ない良いものを作っている。あとはPRの方法をよく検討してより多くの人に見てもらおう工夫が必要。
- 千葉駅の立て替えの全貌や予定、千葉商工会議所による千葉の経済活性化情報など多くの市民がかかわりのある事柄について取り上げてはどうか。
- 地域情報を扱っている他媒体と連携し、扱う情報量をさらに増やしてはどうか。

(4) 報告

- 番組基準に抵触する映像手法を用いた放送実施に関する行政指導について報告
CS番組「スペースシャワーTV」の放送素材に含まれるミュージックビデオについて

弊社木暮より挨拶がされたのち閉会した。

以上